

2026 年度 看護師特定行為研修  
第 8 期生 募集要項

亀田総合病院

## 特定行為研修の目的・目標

亀田メディカルセンターは、豊かな人間性を備え、優れた看護実践を提供するとともに、主体的に自己のキャリア開発を目指す看護職を育成することを目的としています。

また、少子高齢化社会において、急性期から在宅まで、様々な領域で患者の状態を見極め、ニーズに迅速かつ効果的に対応するために、特定行為を活用して看護の専門性を発揮する看護師を育成することを目標としています。

## 研修項目・募集定員

受講者が少ない領域別パッケージ・区分については、開講されないことがあります

### <領域パッケージ>

・在宅・慢性期領域パッケージ	5名
・外科術後病棟管理領域パッケージ	5名
・救急領域パッケージ	5名
・集中治療領域パッケージ	5名

### <単区分>

・呼吸器（気道確保に係るもの）関連	若干名
・呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	若干名
・呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	若干名
・ろう孔管理関連	若干名
・栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	若干名
・栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	若干名
・創傷管理関連	若干名
・創部ドレーン管理関連	若干名
・動脈血液ガス分析関連	若干名
・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	若干名
・血糖コントロールに係る薬剤投与関連	若干名
・循環動態に係る薬剤投与関連	若干名
・循環器関連	若干名
・胸腔ドレーン管理関連	若干名
・腹腔ドレーン管理関連	若干名
・術後疼痛管理関連	若干名
・精神及び神経症状にかかる薬剤投与関連	若干名

## 研修スケジュール

2026年9月～2027年8月までの1年間

- ・2026年9月～2026年12月（予定）：共通科目（e-learning、演習（講義）、試験）
  - ・2027年1月～2027年8月（予定）：区分別科目（e-learning、演習（講義）、OSCE、試験、実習）
- \* 講義は原則毎月2回土曜開催
- \* 区分の実習は、原則平日（区分により実習日程は異なります）

## 研修場所

亀田総合病院にて行います

- ・演習（講義）、試験、OSCE：研修棟、CSS（シミュレーション）センター
- ・実習：ICU、ER、各病棟、画像センター、手術室

## 科目と教育方法および時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為ごとに学ぶ「領域パッケージ・区分別科目」に分かれており、「共通科目」を修了したのち「領域パッケージ・区分別科目」を履修します（共通科目のみの受講はできません）。e-learningを中心とした講義、演習、実習により行われます。

### 1) 共通科目（9月～12月予定）※必修科目

- ・e-learningを中心とした講義および演習を受講し、各科目の試験に合格する必要があります

共通科目名	時間数
臨床病態生理学	30 時間
臨床推論	45 時間
フィジカルアセスメント	45 時間
臨床薬理学	45 時間
疾病・臨床病態概論	40 時間
医療安全学／特定行為実践	45 時間
合計時間数	250 時間

### 2) 領域パッケージ・区分別科目（1月～8月予定）

- ・e-learningを中心とした講義を受講し、各区分の試験に合格した後、実習に進みます。最終評価として観察評価を実施します（一部の手技では見学実習も必要）。
- ・単一の手技のみを受講することはできません

例：動脈血液ガス分析関連を受講する場合、「直接動脈穿刺による採血」と「橈骨動脈ラインの確保」の2つの手技をセットで受講する必要があります。いずれか一方のみの受講はできません。

区分・領域別パッケージ一覧

特定行為区分	特定行為	区分単位 (時間)	領域/パッケージ (時間)			
			在宅	外科術後	救急	集中治療
呼吸器 (気道確保に係るもの) 関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	9		9	9	9
呼吸器 (人工呼吸療法に係るもの) 関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	29		17	29	23
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更					
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 人工呼吸器からの離脱					
呼吸器 (長期呼吸療法に係るもの) 関連	気管カニューレの交換	8	8	8		
循環器関連	一時的ペースメーカの操作及び管理	20				8
	一時的ペースメーカリードの抜去					
	経皮的中心肺補助装置の操作及び管理					
	大動脈内バルーンポンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整					
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更	13		13	13	
	胸腔ドレーンの抜去					
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去 (腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)	8		8		
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	22	16			
	膀胱ろうカテーテルの交換					
栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	中心静脈カテーテルの抜去	7		7		7
栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理) 関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	8		8		
創傷管理関連	褥創又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	34	26			
	創傷に対する除圧閉鎖療法					
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	5		5		
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺による採血	13		9		
	橈骨動脈ラインの確保					9
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	16		11		
	脱水症状に対する輸液による補正		11		11	
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	16				
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8		8		
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	28		16		20
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整					
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整					
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整					
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整					
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗いびん剤の臨時的投与	26			14	
	抗精神病薬の臨時的投与					
	抗不安薬の臨時的投与					
区分別科目合計時間数			61	119	76	76
合計時間数 (共通科目+区分別科目) 時間			311時間 +各5症例	369時間 +各5症例	326時間 +各5症例	326時間 +各5症例
合計行為数			4	15	9	10

## 応募資格

2026年4月の時点で、以下の要件を全て満たしていること

1. 看護師免許を有すること
2. 看護師の免許取得後、通算5年以上の実務経験を有していること
3. 所属長の推薦があること
4. 演習・実習・試験のために、当院へ通えること

## 応募方法

応募期間：2026年2月2日（月）～3月31日（火）

応募書類：以下書類をメールにてPDFでお送りください

1. 受講申請書（様式1）
2. 履歴書（様式2）
3. 推薦書（様式3）
4. 看護師免許証の写し
5. 認定看護師・専門看護師認定証の写し（有資格者のみ）

応募書類送付先：[watanabe.nana@kameda.jp](mailto:watanabe.nana@kameda.jp)（メールでの提出が難しい場合はご相談ください）

選考方法：書類審査およびオンライン面接

応募者多数の場合は、書類審査後、面接対象者を選定します

選考結果：2026年5月中にご連絡します

## 入学金・受講料について

- ◆入学金：20,000円（テキスト代込み）
- ◆受講料：共通科目と、領域パッケージまたは区分科目の合計金額が受講料となります
  - 共通科目受講料：亀田グループ職員 150,000円（税込）  
外部受講者 300,000円（税込）
  - 領域パッケージ・単区分科目の受講料については、別途料金表をご参照ください  
例）共通科目 300,000円 + 救急領域パッケージ 330,000円 = 合計 630,000円（税込）
- ◆その他のご案内
  - ・詳細は、選考終了後に受講決定者へご案内いたします
  - ・振込手数料は受講者のご負担となります
  - ・一度納入された受講料は、原則として返金できません
  - ・受講にあたっては、看護協会の賠償責任保険への加入が必要です
  - ・再試験・追試験の受験料や、受講期間内に修了認定が受けられない場合には、追加の受講料が発生することがあります
  - ・研修に伴う宿泊費・交通費は自己負担となります
  - ・本研修は、教育訓練給付制度（一般教育訓練）の対象ではありません

## 2026年度 領域パッケージ・区分別科目 受講料

科目名	パッケージ・区分	時間	亀田グループ職員	外部受講者
共通科目 受講料		250	150,000円	300,000円
領域パッケージ	在宅・慢性期領域パッケージ	61	80,000円	240,000円
	外科術後病棟管理領域パッケージ	119	210,000円	630,000円
	救急領域パッケージ	76	110,000円	330,000円
	集中治療領域パッケージ	76	120,000円	360,000円
	術中麻酔管理関連 (気道、人工、血ガス、CV、栄養・水分、疼痛、循環動態)	103	160,000円	-
	特定行為看護師外来関連 (ろう孔、創傷)	56	60,000円	-
	病棟人工呼吸器導入関連 (気道、人工、長期)	46	50,000円	-
	特定行為新生児関連 (気道、人工、CV)	45	50,000円	-
区分別科目	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	9	10,000円	30,000円
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	29	30,000円	90,000円
	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	8	10,000円	30,000円
	循環器関連	20	20,000円	60,000円
	胸腔ドレーン管理関連	13	20,000円	60,000円
	腹腔ドレーン管理関連	8	10,000円	30,000円
	ろう孔管理関連	22	30,000円	90,000円
	栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	7	10,000円	30,000円
	栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理) 関連	8	20,000円	60,000円
	創傷管理関連	34	30,000円	90,000円
	創部ドレーン管理関連	5	10,000円	30,000円
	動脈血液ガス分析関連	13	30,000円	90,000円
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	16	20,000円	60,000円
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	16	20,000円	60,000円
	術後疼痛管理関連	8	10,000円	30,000円
	循環動態に係る薬剤投与関連	28	30,000円	90,000円
	精神及び神経症状にかかる薬剤投与関連	32	30,000円	90,000円